

令和6年度事業報告

I 総務事業

1 管理運営事業

(1) 会議等の開催

ア 定期総会

開催日	令和6年5月31日（金）
会場	富士商工会議所 4階会議室
内容	令和5年度事業報告について 令和5年度収支決算について 令和6年度事業計画（案）について 令和6年度収支予算（案）について 役員の選任（案）について

イ 理事会

第1回理事会

開催日	令和6年5月13日（月）
会場	富士市文化会館ロゼシアター 第4会議室
内容	令和5年度事業報告について 令和5年度収支決算について 令和6年度事業計画（案）について 令和6年度収支予算（案）について 役員の選任（案）について

第2回理事会

開催日	令和6年5月31日（金）
会場	富士商工会議所 3階会議室
内容	理事長の選任及び役付理事の選任について

第3回理事会

開催日	令和6年11月21日（木）
会場	富士市文化会館ロゼシアター 第4会議室
内容	令和6年度予算の補正について 令和6年度上半期事業報告について 令和6年度上半期予算執行状況について 令和6年度上半期 新規入会会員報告について 令和7年度予算の考え方について

第4回理事会

開催日	令和7年3月24日（月）
会場	富士市文化会館ロゼシアター 第4会議室

内 容 令和6年度予算の補正について
令和7年度事業計画（案）について
令和7年度収支予算（案）について
職員等の就業に関する規程の改正について
職員の任用について
令和6年度下半期 新規入会会員について

2 企画調整事業

(1) 広報宣伝事業

ア 広報紙の発行

身近な「旅の目的」として、富土地域の魅力の発信や会員紹介、活動報告を掲載した広報紙を年4回発行し、会員及び全国のコンベンション・ビューロー、近隣の関係団体、エージェント等に送付した。

イ SNS を活用した情報発信

富土地域の観光情報や富士山情報、ビューローの活動等を積極的に発信し、富土地域の広報宣伝に努めた。(Facebook、Twitter、Instagram の充実)

ウ おもてなしセミナー2024 の開催

開催日 令和6年10月4日（金）

会 場 富士商工会議所 4階会議室

参加者 21人

講 師 静岡県観光協会 事業統括ディレクター 上田和佳 氏

内 容 インバウンドの最新動向と「今」求められる対応に関する講演、ビューロー会員事業者が取り組んでいるインバウンド対応に関する情報交換会

エ 富士山観光交流フォーラム

開催日 令和6年11月6日（水）

会 場 ふじさんめっせ 会議室

参加者 35人

講 師 東洋大学国際観光学部国際観光学科 教授 古屋 秀樹 氏

内 容 富士市の観光振興のための2つの視点ー来訪者の実態把握と持続可能な観光のための考え方(経済的効果の把握や観光客来訪による地域住民のシビックプライドの形成についてなど)

オ 会員交流会の開催

開催日 令和6年11月21日（木）

会 場 ロゼシアターレセプションホール

参加者 51人

目 的 会員相互の情報交換や親睦、或いは、ビューロー職員が会員の皆さまから、ご意見やご要望等を伺い、今後の活動に反映するため

3 新富士駅観光案内所運営事業

(1) 新富士駅観光案内所の来訪状況

新富士駅観光案内所来訪者への観光、宿泊、交通及びイベント案内等を行った。
(年間実績)

案内所来訪者数	27,149人	(前年比 +1,356人)
うち外国人	12,385人	(前年比 +2,851人)
外国人比率	45.6%	
※宿泊案内件数	富士市内	149件 (前年比 +37件)
	富士宮市内	46件 (前年比 +11件)
	その他	14件 (前年比 -2件)
	合計	209件 (前年比 +46件)

(2) 情報収集発信事業

ア 富士登山情報の発信

- ・新富士駅コンコースに向けて PR 用大型ポスターの掲示や、登山道及び静岡県側の五合目へのアクセス情報等を発信した。
- ・静岡県側富士登山 WEB 認証システム案内業務
静岡県側が推奨している WEB 認証システムへの登山情報の事前登録について、登山バスチケット購入者等へチラシの配布やご案内等を行い、安全な富士登山のための協力を呼びかけた。

期間：令和6年7月10日（水）～9月10日（火）のうち、混雑が予想される29日間

案内者人数：2,625人（登山バスチケット販売数、チラシ配布数を集計）

イ その他情報の発信

- ・富士地域の観光情報や公共交通の案内等をモニターにより、リアルタイムで提供した。
- ・会員飲食店や宿泊事業者、観光施設の新規企画や状況等、SNSを利用して即時性のある情報を提供した。
- ・来訪者に投稿していただく「みんなの掲示板」事業を継続実施した。

ウ 観光情報の収集

首都圏及び近隣の案内所を訪問し、情報提供や情報収集を行い、連携強化を図った。（浅草文化観光センター、サクラホテル浅草、HOTEL TAVINOS 浅草、浅草ビューホテルコンシェルジュ等）

(3) おもてなし事業

- ア 新富士駅観光案内所では、残念ながら富士山が見えない場合でもユーモアあふれる表現で、訪れた人をおもてなしし、お客さまの満足度を少しでも高めたいとの思いから、富士山が見えなかったことを証明する「男前証明書・べっぴん証明書」を発行した。

配布数：男前証明書 1,070枚（前年比 +116枚）
べっぴん証明書 1,212枚（前年比 -45枚）
合計 2,282枚

イ 手ぶら観光サービス

富士エリアへの来訪者の利便性の向上を図るため、手荷物の一時預かりや、宅配サービスなどを行い、市内や富士山周辺観光を楽しむことができるサービスを提供した。

実績 相互配送 0件（前年比 -1件）
宅配 295件（前年比 +14件）
荷物預かり 1,036件（前年比 +35件）

ウ 観光施設における心のバリアフリー認定制度

観光庁がバリアフリー対応や情報発信に積極的に取り組む姿勢のある観光施設を対象に創設した「観光施設における心のバリアフリー認定制度」において、全てのお客様が安心してお立ち寄りできるよう認定を受けた。

認定日：令和6年12月23日（月）

（4）収益事業

ア レンタサイクルサービス

新富士駅来訪者を対象に散策用の自転車を貸し出した。

（シティサイクル13台、電動アシスト5台、E-バイク2台）

貸出数 2,685人（前年比 +1,585人）
内、外国人利用者 2,020人（前年比 +1,443人）
レンタサイクルを利用した「富士エリアサイクリングガイド」（英語併記）
を配布し、市内の周遊観光の促進を図った。

イ デジタルサイネージの活用

富士地域観光事業者等の宣伝広告用モニターを有料利用していただき自主財源の確保を図った。

利用件数 14件（前年同数）

ウ バスチケット販売

富士山西麓バス周遊切符（日本語・英語）、富士登山バスフリー切符、大石寺行き切符、富士桜自然墓苑行き切符などのバスチケットを取り扱った。

（5）その他

ア 「産業のまち富士市」PRコーナーの設置

優れた技術力を誇る市内企業の情報発信と産業観光への結びつけも視野に入れ、新富士駅コンコース側にPRコーナーを設置し市内企業に活用いただいた。

荒川製麺工場 6月4日（火）～17日（月）

キウラス（株） 11月12日（火）～26日（火）

神戸醤油店 11月28日（木）～12月12日（木）

II コンベンション推進事業

1 誘致活動事業

(1) 全国大会等の誘致事業

実績なし

2 開催支援

(1) コンベンション開催支援事業

ア 大会開催実績

・大会開催数 13件（前年同数：内、スポーツ大会 12件）

・大会等参加者数 8,795人（前年比 +289人）

イ 支援グッズの提供・貸し出し

観光パンフレット・グルメガイドなどコンベンションバッグの提供を行った。

ウ 斡旋・紹介事業

コンベンション主催者の規模に応じた適切な大会会場・懇親会会場等を紹介した。

エ 歓迎モニュメント設置実績

コンベンション参加者への歓迎の意を表すためモニュメントを大会会場に設置した。 設置件数 10件（前年比 +1件）

オ エクスカーション手配・添乗業務

中部コンベンション連絡協議会

訪問先：岳南電車（夜景電車）、CORELEX 信栄、富士山世界遺産センター 他

3 調査企画・情報収集事業

(1) 情報収集・交換

中部コンベンション連絡協議会の開催

富士市開催 9月26日（木）、27日（金）

参加：15団体 29人

III 観光振興事業

1 旅行商品企画販売協賛事業

(1) 旅行商品企画事業

実績なし

(2) 富士山しらす街道推進事業

田子の浦しらすのPR及び誘客事業を展開した。

ア 田子の浦港漁協食堂運営支援

年間実績 個人客 72,755食 (前年比 +1,241食)

※漁協食堂のみ

団体客 2,222食 (前年比 -4,470食)

※田子の浦しらす提供全体

イ 広告、PR活動

・田子の浦漁協の事業やしらす漁の状況など、報道提供やSNSを活用し積極的に情報を発信した。

・令和6年 6月25日(火)、26日(水)

東京シティアイ パフォーマンスゾーン(東京/丸ノ内)

令和6年11月12日(火)、13日(水) ディーズスクエア(大阪/梅田)

にて、田子の浦しらすのパネル展示や販売をし、PRを行った。

(3) 産業観光推進事業

ア 農業体験観光

農業体験観光バスツアーによる誘客を行った。

ブルーベリー狩り	バス	20台	来客数	511人
----------	----	-----	-----	------

サツマイモ掘り	バス	29台	来客数	804人
---------	----	-----	-----	------

いちじく狩り	バス	9台	来客数	254人
--------	----	----	-----	------

イチゴ狩り	バス	24台	来客数	700人
-------	----	-----	-----	------

シャインマスカット狩り	バス	16台	来客数	548人
-------------	----	-----	-----	------

合計	バス	98台	来客数	2,817人
----	----	-----	-----	--------

(前年比 -30台) (前年比-1,219人)

イ その他の農業観光

・富士山の絶景ポイント大淵笹場のお茶畑撮影ツアー

バス 131台 (前年比 -123台)

来客数 3,352人 (前年比 -3,345人)

・農業体験の観光誘客ツールとして、訴求力のあるSNS 広告を使い、ブルーベリー狩りのトップシーズンに「富士ブルーベリー共和国」のPRを行った。

・首都圏及び関西圏で観光PR展を開催し、富士市のお茶の情報発信を行った。

令和6年6月25日(火)、26日(水)

東京シティアイ パフォーマンスゾーン(東京/丸ノ内)

令和6年11月12日(火)、13日(水)

ディーズスクエア(大阪/梅田)

・大淵笹場の茶畑をより観光的に商品化するべく旅行会社を招いてファムトリップを行った。

令和7年1月23日(木) 旅行者6人(首都圏・中京圏・静岡市)

2 企画イベント事業

(1) レンゲの里づくり推進事業

吉永地区の富士山と新幹線の写真撮影スポットを活かすため、圃場の耕作者にレンゲ畑づくりの演出を依頼した。

(2) おてんのさん六社詣 花手水めぐり

吉原祇園祭にあわせ、花手水を巡りながら神社を詣でることで、お祭りの神髄に触れたり、街歩きや地域の方との温かい交流を楽しめるイベントを行った。また、新たにコラボイベント「紫陽花ぼうる」を岳南江尾駅にて開催し、岳南電車に乗る楽しみや、富士市における新たな魅力の発見に繋がった。

開催日：令和6年6月7日（金）～9日（日）

内 容：祭りを開催する六社にある手水舎に、市内の生花店（4店）が花を生ける「花手水」を奉納（夜間はライトアップ）。

おてんのさん六社詣～花手水めぐり公式 Instagram

フォロワー：1, 227人（前年比+438）

3 協賛・補助事業

(1) 祭りやイベント等の協賛、助成事業

ア 祭事等への助成

吉原祇園祭や田子の浦みなと祭り、富士本町甲子祭など市外からの誘客が見込まれる祭典等の助成を行った。

イ 各種大会、イベント等への後援

スポーツ大会やイベント等の後援を行った。 実績 19件

4 観光宣伝事業

(1) 観光誘客事業

ア 首都圏、関西圏、静岡県西部などの旅行会社や出版社に、田子の浦しらす、岳南電車、岩本山公園、富士山世界遺産センター、農業体験観光などをツアー催行に結び付けたセールスを行い、ツアーや教育旅行が企画・実施された。

・旅行会社訪問件数 12回 延べ76か所

年間誘客実績

バス台数 537台（前年比 -311台）

誘客ツアー参加者 13,682人（前年比-10,188人）

イ 龍巖淵で、桜の開花時期に合わせ、ツアーバスの駐車場確保や仮設トイレの設置、また、ビューロー会員に依頼し土産品等の販売を行った。

（年間実績のうち）バス台数 111台（前年比 -30台）

ツアー参加者 2,973人（前年比-939人）

ウ インスタフォトコンテストの実施

ウェブサイト上で手軽に参加できる富士山の写真コンテストを実施し、入賞作品は新富士駅観光案内所モニターで紹介する他、卓上カレンダーを作製販売するな

ど、観光PRにも活用した。

応募期間 令和6年4月1日(月)～令和6年7月31日(水)

応募点数 2,767点(前年比+984点)

エ まちのコンシェルジュ創造事業

インバウンド個人旅行者(FIT)のニーズを把握し、富士地域での回遊性を高めるため、吉原商店街・富士本町商店街に宿泊している外国人に対してヒアリングを行い、同行調査としてファミトリップを実施した(ブラジル・ドイツ・イスラエル)。

(2) 観光誘客キャンペーン

ア 観光PR展の開催

① しずおか富士山PR展2024

開催日 令和6年6月25日(火)、26日(水)

会場 東京シティアイ

内容 富士登山シーズン前に、物産、観光・登山のPRや、富士市・富士宮市・御殿場市・裾野市・小山町の情報発信を行った。

② 富士地区観光協議会 観光PR展

開催日 令和6年7月29日(月)～8月4日(日)

会場 まちのたね名古屋

内容 富士地域の観光情報の発信のほか、特産品の販売やプロモーション動画の放映を行った。

③ ふじのくに しずおか観光大商談会 in 大阪

開催日 令和6年9月11日(水)

会場 大阪新阪急ホテル

内容 本商談会では、多くの業界関係者と交流し、有益な情報交換を行った。また、今後の事業展開に活かせる可能性を探った。

④ ふじのくに しずおか観光大商談会 in 東京

開催日 令和6年10月16日(水)

会場 ハイアットリージェンシー東京

内容 業界の最新動向を得るとともに、新たなビジネスチャンスを探る機会となった。本商談会を通じて、新たなツアー造成について前向きな協議が進むなどの成果を得た。

⑤ しずおか富士山PR展 in 大阪

開催日 令和6年11月12日(火)、13日(水)

会場 ディーズスクエア

内容 登山シーズンが終わっても楽しめる富士下山のPRを中心に、富士地域を中心として物産、観光・登山のPRや情報発信を行った。

イ 富士地域destination・マネジメント推進業務(富士地域観光振興協議会委託事業)

観光客実態調査と訪日外国人観光客動向調査として来訪者アンケートの実施、

富士地域内の観光事業者に対しインバウンド旅行者の受け入れ状況調査のヒアリング、マーケティングレポートの作成、富士地域 DM 推進メンバージョイントミーティングの開催などを行った。

(3) 富士まつり啓発事業

ア かぐや姫コンテストの開催支援

審査（一次・決勝）の協力を行った。

イ 花火大会の開催支援

① 花火グループ会議へ出席し、運営に関する協議を行った。

② 大会当日、さじき席チケット販売の支援を行った。

ウ 会員協賛金の取りまとめ

富士まつり運営委員会に協力し、ビューロー会員の協賛金の取りまとめを行った。

5 富士山百景PR事業

(1) 富士山百景写真展の開催

富士地域の観光啓発と富士市の観光事業の知名度の向上を図るため、富士山百景写真展を4会場で開催した。

富士市 富士川楽座 令和6年5月12日（日）～ 6月2日（日）

東京都 東京シティアイ 令和6年6月25日（火）、26日（水）

富士宮市 静岡県富士山世界遺産センター

令和6年9月4日（水）～ 11日（水）

大阪市 中央公会堂 令和7年1月23日（木）、24日（金）

(2) ウェブサイトの更新と活用

・「富士山百景フォトギャラリー」の写真サイトを更新した。

・旅行会社、新聞社等に写真を提供使用することで広く事業をPRした。

6 観光施設整備事業

(1) 観光トイレの清掃管理

観光や周辺ウォーキングに多くの人を訪れる2か所の寺院(実相寺・瑞林寺)に設置されたトイレの清掃管理を行った。

7 岩本山・雁堤活用事業

(1) 「絶景☆富士山 まるごと岩本山」

期間中のイベントを企画運営、富士市観光ボランティアガイドによるおもてなし事業「花咲案内人」の委託等を行った。

期 間 令和7年2月1日（土）～4月10日（木）

◎来場総数 91,564人（前年比 +8,774人）

・なぞ解き！イワモトレジャー 期間中開催 参加者 282組

・#岩本山インスタフォトコン 期間中開催 参加投稿数 約600件

- ・梅の小枝渡しによるオープニング 令和7年2月1日(土)
- ・峠の屋台村 期間中開催
- ・ふじさん紙と灯りのページェント
令和7年2月15日(土)、16日(日)、22日(土)～24日(月)
参加者 5,332人
- ・花見DE写真撮影会
令和7年2月23日(日) 参加者 39人
- ・夜桜プレミアムライトアップ～極上の夜景を添えて～
令和7年3月29日(土)、30日(日)、4月5日(土)
参加者 7,040人
- ・富士山ランタンフェスティバル
令和7年3月30日(日) 参加者 223組
- ・夜桜×二胡コンサート
令和7年3月30日(日) 開催

8 観光商品開発事業

(1) 観光商品開発

3776Tシャツ、クリアファイル、トートバック、湧水等追加作成

9 駐車場運営事業

(1) 毘沙門天大祭に伴う臨時駐車場運営

祭り来訪者のための駐車場を確保し、交通渋滞緩和に努めるとともに、シャトルバスの運行により、高齢者や子ども連れ等、交通弱者対策を行った。

期 間 令和7年2月4日(火)～6日(木)

駐車台数 3,569台

シャトルバス利用者 7,814人(往路計測)

(2) 龍巖淵駐車場管理

龍巖淵への来訪者向けの大型バス駐車場の管理運営を行った。

(年間実績のうち) バス台数 111台(再掲)

ツアー参加者 2,973人(再掲)

(3) 大淵笹場駐車場管理

大淵笹場への来訪者向けの大型バス駐車場の管理運営を行った。

台数：131台 人数：3,352人(再掲)

【観光庁補助事業(地域観光新発見事業)】

◎「富士下山」プレミアム・ガストロノミー

(※しずおか富士山利活用推進協議会事業 令和3年度から継続)

富士山6合目以下の下山ルートを中心に富士の大自然を体感すると共に、富士に生まれ

た「食文化」にスポットを当てた、「富士下山」ガストロノミーを提唱。このエリアならではの新たな楽しみ方を広く情報発信し、オーバーツーリズムの緩和を図った。

内 容 4市1町が連携し、富士山を「登山」以外で楽しむ2日間のツアーを造成し、様々な取組を展開した。

DAY 1～富士山を体感する～：世界遺産を気軽に楽しむ

DAY 2～周辺市町を知る～：地域一体となった観光客受け入れ機運の醸成
及び地域経済活性化

※主な取組

- ・しずおか富士山 PR 展 2024 と称し、東京での PR 展開催
- ・エリア内の新規観光コンテンツの開拓
- ・旅行会社へのセールス
- ・モニターツアーの商品造成
- ・モニターツアーの実施及びアンケートでの効果検証
- ・インフルエンサーによる情報発信、SNS プロモーション

※しずおか富士山利活用推進協議会

富士市、富士宮市、御殿場市、裾野市、小山町の観光協会を組織

◎『日本—「富士山」と台湾—「玉山」双方向交流を創出する異文化体感コンテンツ造成事業』

日本一の山「富士山」と台湾一の山「玉山」の双方向交流や異文化理解を目指し、継続的な誘客に繋げるため、それぞれの地域において“登るだけではない”山の魅力や周辺地域のコンテンツを知るための取組として、モニターツアー及び交流会を行った。

ア 日本でのモニターツアー及び交流会の実施

開催日：令和6年11月28日（木）

参加者：モニターツアー 5人／ 交流会 18人

内 容：台湾のお客様に富士山周辺の魅力を体感していただくため、大淵笹場や富士山本宮浅間大社などの富士地域内のスポットに立ち寄るモニターツアーを行った。交流会では、モニターツアーの立ち寄りスポットに関する意見交換や富士山周辺の魅力の紹介などを行った。

イ 台湾でのモニターツアー及び交流会の実施

開催日：交流会 令和7年1月8日（水）

モニターツアー 令和7年1月9日（木）、10日（金）

参加者：モニターツアー10人／ 交流会 23人

内 容：日本のお客様に玉山周辺の魅力を体感していただくため、玉山登山口周辺や特富野古道などでハイキングや食文化の体験などを含めたモニターツアーを行った。交流会では、富士山周辺及び玉山周辺の風土や食文化などの魅力の紹介や意見交換などを行った。